

平成21年度北海道入札監視委員会現地調査結果

平成21年8月24日(月)

上川支庁産業振興部林務課、調整課、旭川土木現業所

平成21年8月25日(火)

後志支庁小樽土木現業所

平成21年9月1日(火)

後志支庁産業振興部水産課、林務課、農村振興課

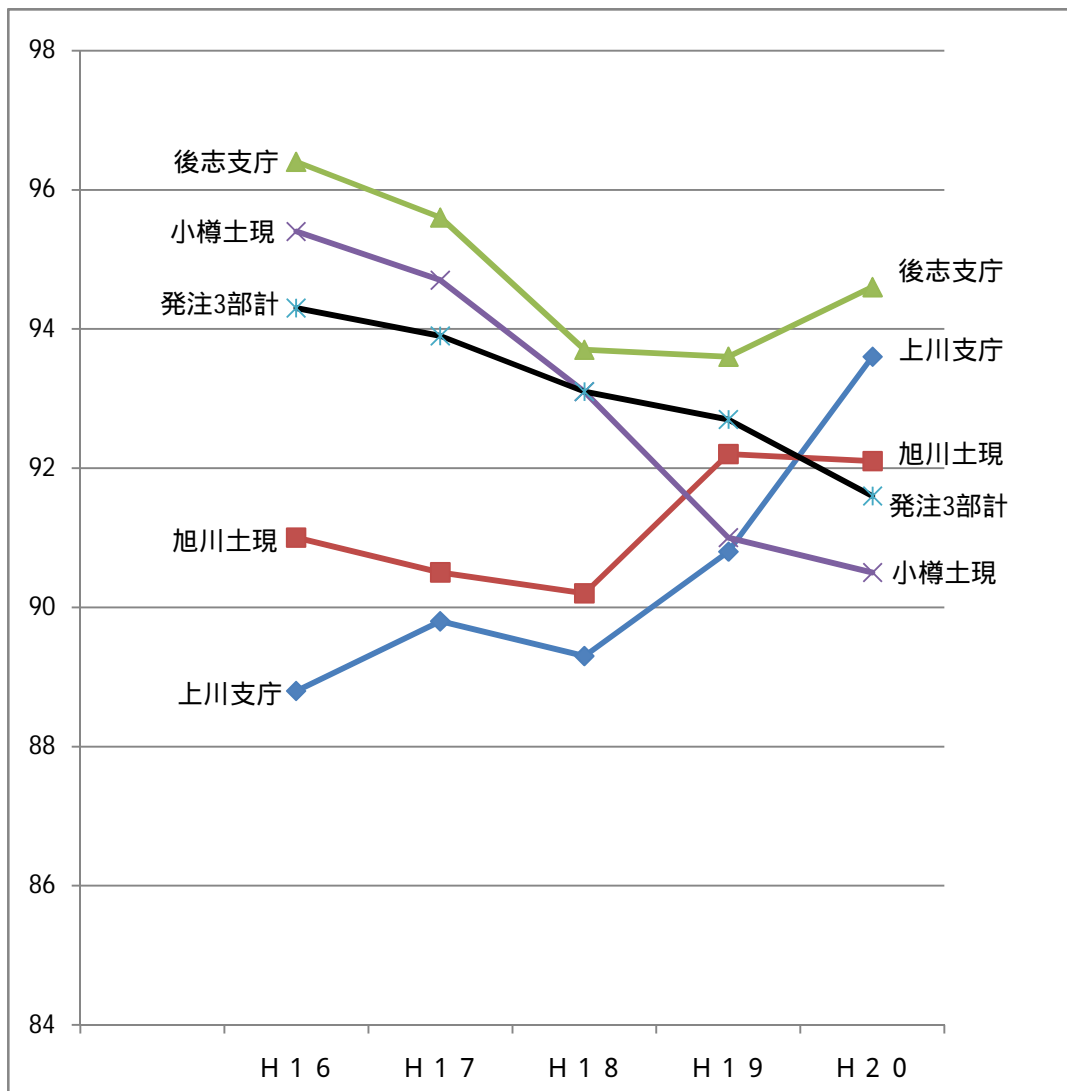
平成21年10月

北海道入札監視委員会

1 平成21年度調査機関における平均落札率の推移(工事)

単位：%

機関名	H16	H17	H18	H19	H20	H20/H16 対比
上川支庁(土現除く。)	88.8	89.8	89.3	90.8	93.6	105.4
旭川土現	91.0	90.5	90.2	92.2	92.1	101.2
後志支庁(土現除く。)	96.4	95.6	93.7	93.6	94.6	98.1
小樽土現	95.4	94.7	93.1	91.0	90.5	94.9
全道(発注3部計)	94.3	93.9	93.1	92.7	91.6	97.1



落札率の推移に係る所見

【上川支庁】

調整課 ~ 農業部門 14支庁中 第11位(平成20年度平均落札率)

林務課 ~ 林業部門 14支庁中 第5位(平成20年度平均落札率)

上川支庁計 全14支庁中 第10位(平成20年度平均落札率)

2課とも、部門別全道平均を上回る。全道でも比較的落札率の高い地域といえる。

平成18年度までは、全道でも一番平均落札率の低い地域であった。

平成19年度までは、全道平均落札率を下回っていたが、平成20年度から上回った。

平均落札率は、全道的に下降傾向にある中であって上昇傾向にある地域となっている。

【旭川土木現業所】

旭川土木現業所 ~ 全10土現中 第4位

平成20年度は、全道第4位ではあるが、全道土現平均落札率を上回っている。

平成18年度までは、支庁と同様全道でも一番落札率の低い地域であった。

平成19年度までは、全道平均落札率を下回っていたが、昨年度から上回った。

平均落札率は、全道的に下降傾向にある中であって上昇傾向にある地域となっている。

【後志支庁】

農村振興課 ~ 農業部門 14支庁中 第14位(平成20年度平均落札率)

林務課 ~ 林業部門 14支庁中 第12位(平成20年度平均落札率)

水産課 ~ 水産部門 12支庁中 第2位(平成20年度平均落札率)

後志支庁計 全14支庁中 第12位(宗谷支庁、根室支庁に続き高い。)

水産部門を除き、部門別全道平均を上回る。全道でも比較的落札率の高い地域といえる。

水産部門を除き、平成20年度落札率は、前年度に比べ上昇している。

後志支庁計(土現除く。)は、過去5年間全て、全道平均落札率を上回っている。

【小樽土木現業所】

小樽土木現業所 ~ 全10土現中 第3位(帯広土現、札幌土現に続き低い。)

全道でも比較的落札率の低い地域といえる。

平成17年度までは、全道平均落札率を上回っていたが、以降は下降傾向。

2 調査案件

【上川支庁】

町有林の沢小規模治山工事
JR地先復旧治山工事
経営体育成基盤整備 島津地区 3工区
防災ダム維持管理 大沢地区 委託2調査

【旭川土木現業所】

士別滝の上線 災害防除工事(補正)(繰越)
剣淵川改修工事 シュルクタウシベツ川地区 1工区
剣淵川改修工事 シュルクタウシベツ川地区外
鷹栖東神楽線 橋梁(橋梁補修永山橋)工事
旭川環状線 局改工事(臨道債)(擁壁補修工)
鷹栖東神楽線 局改工事(臨道債)環境調査その2
十勝岳噴火警戒避難対策事業 警戒避難検討業務その2

【小樽土木現業所】

道道余市赤井川線 道路改良(冷水トンネル)工事
3・2・4臨港線 1種改築工事(工場製作)(国債)
古平神恵内線 交付金改築工事(六志内トンネル)
3・2・4臨港線 1種改築工事外
島牧地区地域水産物供給基盤整備(厚瀬漁港)工事
余市川改修工事(黒川排水機場除塵設備製作据付)
宮沢の川砂防工事模型実験
余市川改修工事漁業環境調査
朱太川改修工事漁業影響調査
施工現場確認～道道余市赤井川線 道路改良(冷水トンネル)工事

【後志支庁】

石狩後志地区広域漁場(積丹沖合)漁礁設置工事(特定)
島牧地区地域水産物供給基盤(軽臼沖合)漁礁設置工事(特定)
朝里温泉スキー場沢川復旧治山工事
佐竹の沢小規模治山工事
中山間(生産基盤) ほたるの里地区 第5工区
中山間(生産基盤) ほたるの里地区 第31工区
中山間(生産基盤) ほたるの里地区 第2工区
中山間(生産基盤) ほたるの里地区 第1工区
中山間(生産基盤) ほたるの里地区 第4工区

3 平成21年度現地調査における指摘・検討事項

特定建設工事共同企業体の活用について

特定建設工事共同企業体の活用にあたっては、建設工事共同企業体運用基準(平成13年3月22日付け建情第2289号発注3部長通達。以下「運用基準」という。)によるものであるが、運用基準2の(5)「構成員の要件」のクの要件について、すべての構成員(3社JVにあっては、2社以上)に、求めているものがあつた。

建設工事共同企業体運用基準(抄)

2 特定企業体の運用基準

(5) 構成員の要件

すべての構成員は、次の要件を満たすものとするが、クの要件については、構成員が3社の場合、2社以上が要件を満たすこととすることができる。(中略)

ク 過去10年間に、発注工事と同種で、かつ、おおむね同規模の工事の元請としての施工実績があること。(以下略)

旭川土木現業所(平成21年8月24日調査)

工事番号 3000 平成20年5月15日入札

工事名 剣淵川改修工事 シュルクタウシベツ川地区 1工区

予定価格 207,291,000円

工事概要 掘削工 8,000^m、築堤工 7,000^m、護岸工 5,200^m、樋門工 1基、排水工 1基

同種工事 樋門・樋管工、河川護岸工 4,000^m以上、築堤工 10,000^m以上

構成員が ~ のいずれかの実績があり、JVとして全ての実績があることが必要。

工事番号 3006 平成20年6月5日入札

工事名 剣淵川改修工事 シュルクタウシベツ川地区 外

予定価格 204,792,000円

工事概要 掘削工 9,000^m、築堤工 7,000^m、護岸工 4,200^m、樋門工 2基

サイフォン工 1基

同種工事 樋門又は樋管工、河川土工 12,000^m以上

JV構成員は ~ のいずれかの実績を有し、3社の場合は かつ の実績を2社以上が有すること。

3社の場合は、基準どおり。2社の場合、基準以下の要件設定。

小樽土木現業所(平成21年8月25日調査)

工事番号 7601 平成20年7月17日入札

工事名 道道余市赤井川線 道路改良(冷水トンネル)工事

予定価格 3,644,844,000円

工事概要 トンネル延長 1,281m、幅員 6.0m、内空断面積 52.4^m、NATM工法

同種工事 NATM工法による内空断面45^m以上、延長700m以上で、かつ、吹き付け断熱材による凍結対策を伴った道路トンネル工事

構成員の1社以上が元請として施工した実績を有すること。

工事番号 30 平成20年6月5日入札

工事名 古平神恵内線交付金改築工事(六志内トンネル)

予定価格 426,090,000円

工事概要 トンネル延長 160m、幅員 6.0m 8.5m、NATM工法

同種工事 NATM工法による内空断面40^m以上、延長100m以上の道路トンネル工事

構成員の1社以上が満たしていること。

予定価格が1千万円以上の工事に係る指名競争入札について

制限付一般競争入札の適用対象は、「制限付一般競争入札実施要領の運用について」(平成19年9月6日付け建情第628号、発注3部長、出納局長通達)により、平成20年4月以降発注の場合、予定価格の額が1千万円以上の工事とされており、このうち次の事例にあっては、指名競争入札によることができることとされている。

- 1 災害など緊急を要する工事
- 2 本道の気象条件を考慮した適期施工に配慮しなければならない工事
- 3 発注時期に制約のある工事
- 4 その他特別な事情がある場合

発注までの日数短縮を目的とし、予定価格1千万円以上の案件を指名競争入札により執行したもののについて、発注までの事務スケジュールを確認した結果、

「公告と同時に公示用設計書を公表する。(平易な工事の特例によらない。)」

「事後審査型(標準タイプ)を活用する。」

等の検討により、指名競争入札と大幅に変わらない日程により発注が可能と想定される案件があった。

旭川土木現業所(平成21年8月24日調査)

工事番号 0020 平成20年9月11日入札

工事名 鷹栖東神楽線(橋梁補修永山橋)工事

予定価格 10,920,000円

発注工程 平成20年8月1日 設計書提出、平成20年8月5日 指名選考委員会

平成20年8月19日 指名通知、平成20年9月11日 入札

理由 本工事は、永山橋アーチ部における冬期降雪の影響で氷雪の付着、つららの発生とその落下による通行車両への損傷に係る対策工の実施である。

そのため、当該工事に係る設計業務を7月までの業務期間で行う予定であったが、事前に検討を要する事項が発生し、委託業務の発注及び完成時期がずれ込むこととなった。

当該委託業務の成果を受け、本格的な冬期間を迎える前の工事完成を検討した結果、発注に日数を要する制限付一般競争入札では困難であり、指名競争入札によることとしたもの。

後志支庁産業振興部林務課(平成21年9月1日調査)

工事番号 502 平成21年3月19日入札

工事名 佐竹の沢小規模治山工事

予定価格 11,770,500円

発注工程 平成21年3月4日 指名通知、平成21年3月19日 入札

理由 補正予算については、平成21年2月20日の道議会(臨時会)で予算議決。

制限付一般競争入札の発注スケジュールをはめ込んだ場合、最短の入札執行は3月25日となるが、当該入札が不調となった場合、年度内の再入札の執行が困難となることから、指名競争入札により執行し、再入札の期間も確保したもの。

指名選考方針の整備について

旭川土木現業所の指名選考方針については、「履行成績」の活用についての基準がないにもかかわらず、当該基準により指名業者の絞り込みを行っていた事例があった。

旭川土木現業所(平成21年8月24日調査)

業務番号 5053 平成20年5月22日入札
業務名 鷹栖東神楽線局改工事(臨道債)環境調査その2
予定価格 61,698,000円
工事概要 騒音、振動、日照障害、動植物、生態系その他 1式
業者選考過程において、指名選考方針により絞り込んだ14者を同方針には規定のない「履行成績の基準」により、成績上位者から7者を選考し、競争入札を執行した。
(平成20年4月23日 同土現指名選考委員会決定)

簡易型総合評価方式適用工事等の選定方法について

当該方式は、平成18年度から取扱いを定め、試行を実施し4年目を迎えるところであるが、現地調査における聞き取りの中で、試行期間中とはいえ、本来の目的を考慮しない、いわゆるノルマ消化による選定が行われていた。

さらに、水産土木工事における施工環境監理者の配置要件を付した工事も同様に選定されていた。

また、総合評価適用工事に係る品質確保の検証が通常工事と変わらないものと想定された。

簡易型総合評価方式の試行の取扱いについて(平成18年5月18日付け建情第207号発注3部長通達)

1 対象工事

対象工事は、工事の品質確保のために、価格と技術提案を総合的に評価することが妥当と認められる工事のうち、支出負担行為担当者が適当と認める工事とする。

目的：_____、対象：_____

入札参加者にインセンティブを与える(総合評価)、または、入札参加要件を上げる(施工環境監理者の配置を求める。)ことから、試行とはいえ、対外的な選定理由の整理が必要と考える。また、総合評価適用工事についての品質確保の検証についても検討されたい。

後志支庁産業振興部水産課(平成21年9月1日調査)

工事番号 2 平成20年6月4日入札
工事名 石狩後志地区広域漁場(積丹沖合)魚礁設置工事(特定)
予定価格 53,161,500円
特記事項 施工環境監理者の要配置工事
選定理由 国(農水省)からの要請もあり、年度発注工事から当該工事1件を選定。
当年度発注工事件数 後志支庁産業振興部水産課:6件

工事番号 5 平成20年6月18日入札
工事名 島牧地区地域水産物供給基盤(軽臼沖合)魚礁設置工事(特定)
予定価格 56,101,500円
総合評価 簡易型総合評価方式試行工事
選定理由 水産林務部から実施件数の提示、年度発注工事から当該工事1件を選定。
当年度発注工事件数 後志支庁産業振興部水産課:6件
工物品質の確認 通常の監督、検査において確認(通常工事と同様)